

平成25年 元旦



迎春

新しい年を迎え、皆様のご多幸をお祈りいたします。

慌ただしく過ぎさった一年を振り返ってみますと、一番嬉しく、印象に残っているのは、IPS細胞の山中伸弥教授のノーベル賞受賞でしょう。「難病の人達を助けたい」と話される山中教授の言葉と心は、透明感があふれています。

パーキンソン病患者会が i P S 細胞研究に協力体制 「臨床データベース」設立へ

人工多能性幹（iPS）細胞の樹立で研究環境が大きく変化したことを受けて、従来の治験だけでなく、今後は研究開発にも協力していく必要があると判断した全国パーキンソン病友の会（代表理事・会長：中村博氏）は、12月19日東京都で記者会見を開き、「パーキンソン病患者臨床データベース」の設立を発表した。同意が得られた会員の個人情報と同データベースにあらかじめ登録しておくことで、研究者から細胞提供などの研究協力依頼があれば、該当者を速やかに選定し、協力に応じる体制づくりを目指す。記者会見には、同会を支援してきた順天堂大学脳神経内科教授の服部信孝氏、慶應義塾大学生理学教授の岡野栄之氏も出席した。両氏は、パーキンソン病（PD）患者から作製したiPS細胞を用いて病態メカニズムの再現に成功し、その内容をMol Brain 2012年10月6日オンライン版に発表したばかりだ。（メディカル・トリビューンより）

パーキンソン病患者の 臨床データベース登録の流れ

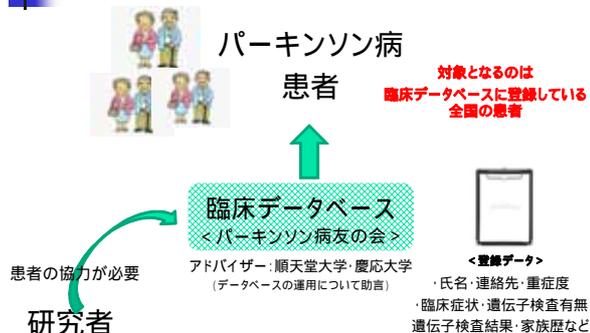
臨床データベースの登録と運用については

データの収集 2013年1月～2013年12月末
データベースを用いた研究協力の開始 2013年4月
収集の対象

- ・40歳以前に発症した患者
- ・家系に同病患者がいる患者
- ・遺伝子検査により確定している患者

今後の方向性

- ・孤発性パーキンソン病患者のデータ収集
- ・治験・臨床研究への応用



特定非営利活動法人あけび

通所介護施設 デイサービスあけび
就労継続支援B型ワークハウスあけび

〒670-0948 姫路市北条宮の町215番地
TEL 079 (287) 1025
FAX 079 (287) 1026
mail: info@akebi.or.jp

通所介護施設デイサービスあけびの実

〒670-0804 姫路市保城363番地の3
TEL 079 (280) 6931
FAX 079 (280) 6932
mail: akebi-no-mi@akebi.or.jp

2013 ワークからの年賀状



今年もパソコンを頑張ります

安田 英吉

歩き続ける。負けるもんか「くま」

中山 繁司郎

明けましてめでたいです

体力維持・向上(ランニングマシーン・自転車抜き・階段昇降・姿勢矯正)を頑張ります

北村 俊樹

おめでとうございます

今年も昨年も増しパソコンに集中したいと思っています。

長谷川 真子

謹賀新年

今年も病気になるて15年病気と真正面にむきあえたら思っています。

長谷川 美恵

新年あけましてめでたいです

昨年はこける事が多かったので今年はこのけなないように頑張りたいと思います

中野 眞智子



HAPPY NEW YEAR

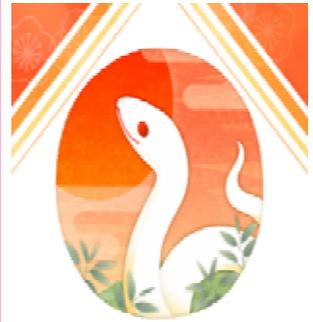
今ある環境を、最大の喜びと
思い、色んな場面で、チャレンジ
をする気持ちを持つこと、かつ、
極度に、先を案じず、自分自身
に、責任の力を身につけるように
したい

井内 彩緒里



毎年、同じ抱負を繰り返している、進歩のない自分に苛立ちを憶えるが、初心貫徹の精神でチャレンジして行くことと思っています。
“あけび”の皆様、今年も宜しく願っています。

八木 幸治



謹賀新年

本年もよろしく願い申し上げます

中谷 裕之

「ちまた一度の人生を世間の顔色うかがってやりたい事もやらないで死んでいく身の悔しさ」そんな詩が有る。そんな人生有っても意味が無い。だったら自分のやりたいことを やれば良い。それなら2013年自分自身ができること見つけて挑戦したいです。ちまた一度きりの人生を楽しむために。

山藤 一孝

あけましておめでとうございます



ワークハウスあけびは、一昨年の12月に障害者自立支援法の就労継続支援B型に移行して戸惑いながらも1年が過ぎました。

「自立」就労」と言う言葉に、惑わされることなくワークハウスあけびの原点である「居場所」ということを私たちは忘れてはなりません。

2015年4月、障害者自立支援法に代わり障害者総合支援法が施行されます。障害者総合支援法では、難病患者も行政福祉サービスを受けられるようになるのですが、厚労省は難病対策全般を見直し、医療費助成の対象となる疾患は、現行の56から300以上に拡大、平成18年の悪夢が再び来ないことを願いつつ今年もどうぞ宜しくお願い致します。

木村 美貴子

就労継続支援B型に移行して1年が経ちました。工賃アップを県の方から言われ、いろいろと試行錯誤しております。

今年は、初めての試みで、夏はそうめんの箱作りの仕事、もっと何かしなければと、思っていたときに根菜野菜の仕入れ先が見つかり、野菜市を始めることになりました。旬の野菜は近くの農家の人から仕入れることが出来、地域の人にも少しは根付いていくことが出来たのではないかと、自負しております。今年も第一水曜日と、第三水曜日に、野菜市を開きますので、よろしくお願い致します。

生信 ひろみ



ワークの仕事を一年間経験させて頂き、改めて大変さを感じています。日々試行錯誤しながら、とにかく前向きに頑張りたいと思います。

松本 ひとみ

利用者さんに喜んでいただけるよう、毎回美味しいお昼ご飯作りをしていきたいと思っています。色々なご要望、是非お待ちしています。励みになる、“おいしかったよ!”のお言葉いつもありがとうございます。

吉田 麻美

野菜市



寄
い
つ
つ
も
下
さ
る
人
さ
ん
と



駐車場での野菜市も、「ちらしを見てきました」と新たなお客様もあり、今では2けた近くのお得意様が出来、喜んでおります。コツコツと継続することの大切さを感じている今日この頃です。

ワークのお楽しみ会

今年最後のお楽しみ会は、二階の和室でWiiのボーリングを行いました。時間の関係でゲームしか出来なかったのと、なかなか指が離れなくて、悪戦苦闘のゲームでした。



あこやがセンターバザー 次回のバザーは1月17日(木)

バザーでも野菜を売っております。お正月バージョンで今回は、葉牡丹と黒豆が新たに加わり、売上もいつもより増えました。



昨年一年間、ワークにご協力下さいまして有難うございました。

今年も、皆で協力し合ってワークを盛り上げて行きたいと思っております。皆様引き続きご協力お願い致します。

浜坂温泉カニツアー

パーキンソン友の会主催



12月11日・12日、26年振りの大雪の浜坂へパーキンソン友の会姫路ブロック主催で、今年もカニツアーに行きました。今年は、仏教大学赤松先生も同行され、車中ではパーキンソン病についての講義をしていただきました。総勢40人、カニづくしの料理と温泉を堪能して、仲間との楽しい旅を楽しみました。



紅白歌合戦 & お誕生会 in リーフ



12月3日(月)スタジオリーフさんをお借りして紅白歌合戦を行いました。皆さん衣装もそれぞれ凝っておられて、まわし姿あり、キラキラのドレスあり、紋付袴、チャイナドレスあり...。特にボランティアグループ『和と輪』の女性陣が、審査員として振袖など艶やかな着物姿で登場されたのには皆さんビックリ!会場が一気に華やぎました。そして司会は中村さんの次男の謙二さんがプロ顔負けの名司会をして下さり、NHK紅白歌合戦さながらのイベントとなりました。審査員特別賞は福島さん、そして赤組の勝利に終わりました。



12月25日(火)クリスマス会を行いました。昼食はバイキングにビールで乾杯、皆さん普段よりたくさん召し上がられましたね。最後はプレゼント交換で盛り上がりました。



来年も書道にフラワーアレンジメント等、作業療法を楽しみながらやりましょう。



今年も作りましたミニ門松

あけましておめでとうございませう。昨年の年末恒例の漢字一文字は「金」でした。ロンドンでのオリンピックは、金メダルを含みメダルラッシュに感動しました。また、京都大学ip s細胞研究所の山中所長が金メダルに等しいノーベル医学賞を受賞され数多くの「金」字塔が打ち立てられた一年でした。

今年の目標ですが、「あけびって楽しいなあ。金メダルあげるわ!!」と利用者の皆さんに言ってもらえるように日々努力していきたいと思ひます。 木村正人

新春を寿ぎ
謹んでお慶び
申し上げます



2013年職員の抱負



皆さまのお体を守るため、まずは自分の健康に目を向け、明るく元気に一年が過ごせる様に努力したいと思います。

年女：木村香里



ご利用者様に病気についてのご相談や情報等がしっかり出来るように頑張りたいです。

岡野紀美子



《活気あるあけび》

皆さんと一緒に楽しみたいです

和田浩美

はっ春のおよろこびを
申し上げます

あっという間で楽しかった去年一年でした。今年はずっと楽しく充実した一年にしたいと思います。

藤澤陽子



今年、あけび開所10年目を迎える節目の年となります。リハビリに重点を置きながら、あけびらしい賑やかで明るい雰囲気大切に、皆様と充実した良い時間を共有できるよう努めたいと思ひます。

嶋津洋子



『直心是道場』を肝に銘じて頑張ります。今年も宜しくお願いします。

松本尚美



あけびの実

餅つき



あけびの
めでの餅
天気が
たが、暖

実ではじ
つき。お
心配でし
かい日差

しの中で4臼もつきました。「餅なんかつけないと思わなかった」と嬉しい言葉。小餅を作るのはさすがです。もと主婦達の出番とばかりにあっという間に終わりました。昔とった杵柄とはよく言ったものです。おろし餅もあん餅も美味しかったです。のどに詰めたらと心配し、吸引機を傍らに見守りましたが、そんな心配もよそにスムーズに終わることが出来ました。



お誕生日おめでとう



ミニ門松を作りました。年々豪華になって行きます。良い年を迎えられますように!!

午前中にお餅をつき、午後からはお誕生日のお祝いをカラオケで楽しみました。喜寿を迎えられた方が2人おられます。あけびの実の平均年齢は、71~72歳と若く、80歳を超える方は数名です。昨年は、アクシデントも多くあり、心配しました。まだまだ若いですが、油断せず、色々なことに挑戦しましょう。昨年経験したヘルスツーリズムは、皆さんの苦手なお出かけですが、リハビリのためいっぱい取り組みましょう



【林 幸子】

“あけび” 開所式の日木村美貴子さんが、「一緒に泣く場所を作りましょう」と挨拶をして10年。そうなっているのでしょうか。事業所は3箇所になり職員も20名を越えています。目の前の病気や障害だけに目を奪われるのではなく、歩んでこられた人生に思いを寄せ、大切にされてきたことを一緒に大切に出来る。そんな「あけびらしさ」を追求し、初心を忘れずに、今年もいっぱい楽しいことに出会えますように。



【木村健一郎】

国内や近隣諸国でも体制が変わり、色んなことが少しづつ動いていく予感がします。あけびの実も3年目を迎え、今年は“あたらしいハビリ構想”を形にしていきたいと密かに(??)計画中です。まだまだ不十分ですが、利用者の皆さんの体調変化を見逃さないように、スカイツリーのようにしっかりとアンテナを張って、早期・適切なりハビリに努めます。

【本間千春】

あけびの実が出来て早3度目の新年を迎えました。今年も皆さんと共に明るく、元気な年になることを願いつつ頑張っていこうと思います。



【池上美穂】

あけましておめでとうございます。あけびの実が出来、丸3年になろうとしています。私も自分自身の成長を目標にがんばりたいと思います。今年も一年皆様にとって喜びの多い年でありますようお手伝いさせていただきます。宜しくお願いします。

【荒木由美】

新年明けましておめでとうございます。今年も、少しでも利用者様のおやぐにたてるよう、がんばります。どんどん“あけび”の輪を広げましょう



【保里史世】

あけましておめでとうございます。気持ちを新たに今まで以上に皆様に、たのしんでいただけるよう、そしてナンバーワン・オンリーワンの評価をいただけるようがんばります。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



【松田利裕】

あけびの実で早一年が過ぎました。色々はじめての経験もあり、戸惑いの一年でしたが良い一年を過ごさせていただきました。2013年は昨年の経験を活かし精進していきたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。



紙上絵手紙・書道展

書初
房枝



前田律子

群鷗呈
小村



長谷川輝子

師走
雞皮



大内龍美



寺内弘子

書初
古賀

古賀揚子



佐治幸

師走
幸子

甲斐幸子

請願署名 ご協力をお願いします

パーキンソン病患者・家族の視点に立った療養生活と質的向上を求める請願署名のご協力をお願いいたします。
(友の会の会員様には25日発行の「すくらむ」に同封します。

署名締切は3月10日です。



IPSワンコイン募金をお願いしています、
募金箱は ディサービスあけび
ディサービスあけびの実

全国パーキンソン病友の会 兵庫支部 姫路ブロック新年会 (1月の患者家族交流会は新年会です)

日時：25年1月20日(日曜日) 11時～
場所：ディサービスあけびの実
会費：1000円(1家族)
内容：体験談・リハビリ・カラオケ等
連絡先：TEL280-6935・FAX287-6932

特定非営利活動法人あけび10周年

NPO法人あけびは、平成25年4月に開所10年目を迎えます。

過ぎた日々は、ただただパーキンソン病患者さんにとって「どうすれば良いのか？」そのことだけを考えてきました。それが今の“あけび”につながっているように思います。

10年前に共に“あけび”を立ち上げた多くの患者さんが、遠く旅立たれたり、施設に入所されたりと、共有できる仲間が少なくなっている今、やはり難病という重荷を背負っての10年であったのだと改めて感じています。

また、重荷を共に支えてくださった多くの支援者に心より感謝し、10年を一つの区切りとして、「10周年記念講演会」を計画しています。

日時：平成25年10月27日(日)

場所：未定

講師：(独) 国立精神・神経医療研究センター病院

特命副院長(経営・臨床研究担当) 神経内科診療部長

パーキンソン病・運動障害疾患センター(PMDセンター)

センター長 村田 美穂 先生

宇多野病院 神経内科医長 水田英二 先生

患者であり医師でもある 岡田芳子 先生

ボランティアサークル “和と輪”

鴨居にお辞儀して元横綱が入ってきた
幸運も続けていればこそ
今年もコツコツ

会長 福丸 孝宗



監 理 副 理
事 事 事 事
長 長



東 河 本 山 林 木 白
岸 野 間 本 村 村 石
真 な 信 幸 美 貴 武
美 枝 修 子 子 夫



「ジョイン・アス」 1月・2月の練習日

1月 10・24日(木) PM1時～3時

2月 14・28日(木) PM1時～3時

場所：ルネス花北 連絡は北村・長谷川迄

持物：上靴 ラケット(287)1025

お慶びと
新年の
謹んで
申し上げます